



精神科看護管理ニュース

Vol. **74**

発行 日本精神科看護協会

2020/09/08

1 厚生労働省より、事務連絡が発出されました

新型コロナウイルスの感染が拡大している状況をふまえた、臨時的な診療報酬の取り扱い等についてとりまとめた事務連絡が、厚生労働省保険局医療課より発出されました。これまでに示した臨時的な取り扱いと、その対象となる保健医療機関等について整理し示されています。

詳細は、日精看ホームページの新型コロナウイルス感染症特設ページの「厚生労働省等の資料」をご確認ください。

<http://www.jpna.jp/covid-19.html>

2 第4回の検討会が開催されました

9月3日に、第4回「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」が開催されました。この検討会には、吉川会長が構成員として参加しています。

第4回の検討会では、本人の参画を原則とした、本人の希望に基づく個別ケア会議を根本に位置付ける必要があることや、医療や福祉、住まい等の関係者の顔の見える関係の構築を推進し、切れ目ない支援体制を構築することの必要性について話し合われました。吉川会長は、看護職が地域の支援者と関わることで地域の支える力が見えるようになるので積極的に声をかけていただきたいこと、福祉との連携という側面だけでなく退院後の継続医療という側面を考えて、精神保健福祉士と看護者が協力して活動できる体制を診療報酬で評価していただきたいことを、意見として述べました。

詳細は、厚生労働省のホームページをご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-syougai_322988_00007.html

- 本ニュースは、配信を希望された日精看会員の方にメールかFAXでお送りしています
- 本ニュースのPDFは日精看ホームページ「看護管理者の部屋」でダウンロードできます
- 配信の中止、配信先の変更は、日精看事務局までお知らせください
- 日精看事務局 〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャナルビル7F tel 03-5796-7033 fax 03-5796-7034

1/1